

身近な地域で 命を守る防災の取り組み

講座

共催：長野県公民館運営協議会
長野県社会福祉協議会

～松本市島内地区の実践に学ぶ～



いざというときに安否確認や支え合いのできる隣近所の在り方について、松本市・島高松町会の事例などで具体的に学びます。

【講義・演習】

松本大学名誉教授

木村 晴壽 (きむら・はるひさ) 氏



1953年生、宮城県石巻市生まれ。早稲田大学法学部、同大学院、同産業経営研究所特別研究員、松本大学大学院総合経営研究科教授、同大学地域防災科学研究所所長を歴任。地方行政史が専門。

2011年の東日本大震災が契機となって地域防災の研究・実践に取り組んでいる。

7月19日（金）

長野県生涯学習
推進センター(講堂)

申込締切 7月16日(火)

+ オンライン

受付 9:15～ 開講式 9:45

講義・演習 10:00～12:00

事例研究 13:00～15:20

閉講式 15:20～ (終了15:30)

定員 会場40名
オンライン40名 (先着順)

託児・手話通訳付

島高松町会の災害時における隣組単位での安否確認や要援護者への対応は、大変参考となる画期的な事例です。これによって住民の絆はさらに強くなっています。

【事例研究】 顔の分かる隣組単位での 防災・安否確認



事例発表 高山 拓郎 氏 (松本市・島高松町会長)

コーディネーター 木村 晴壽 氏 (松本大学名誉教授)

【問合せ・申込先】 長野県生涯学習推進センター

〒399-0711 塩尻市大字片丘字南唐沢6342-4

電話: 0263-53-8822 FAX: 0263-53-8825

HP→



E-mail: shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp

ホームページURL: <https://www.pref.nagano.lg.jp/shogaigakushu/>

※裏面の申込書をご活用ください。